

石神第二小学校

地層の観察

- (1) 観察する場所

学校より南に 500 m の場所

- (2) 崖から離れて、地層全体を観察する。

① 地層のでている崖全体をスケッチする。

② レキの並び方に注意して地層を書き入れる。また地層の色や、厚さなど気付いたことを書き入れる。

③ この丘は、これらのレキ層や、砂層がつもってできていることを理解する。

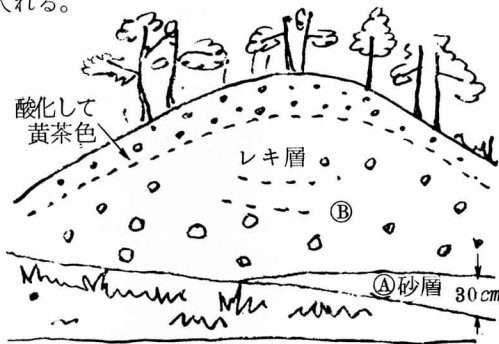
- (3) 地層に近づいて観察する。

④層は下に見られる砂層で、厚さ 30 cm で淡黄色をしています。

⑤層はレキ層で、大部分は

5 ~ 10 cm 大の円レキからできています。レキの形は、川原に見られるようなレキです。よく注意すると、小さい円レキや、砂の層が発見されます。

このレキ層は、第四紀の洪積世の頃につもった段丘たい積物です。



川原のようすと流水のはたらき

- (1) 調べる場所

水無川の下川原橋付近の川原

- 2) 土手の上から川を観察する。

① 土手から川の全影をスケッチする。